

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度 GOSAT プロジェクト観測立案等支援業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱スペース・ソフトウェア(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和2年12月21日 提案書等〆切 令和3年2月8日 開札 令和3年2月18日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	2	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度地理情報システムサイトライセンスの提供及び運用支援業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	ESRI ジャパン(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年1月25日 提案書等×切 令和3年2月15日 開札 令和3年2月25日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	3	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度微生物系統保存施設における微生物保存株の管理等業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年1月29日 提案書等〆切 令和3年2月18日 開札 令和3年2月26日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務内容をより明確化する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	4	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	定期貨物船舶を利用した大気海洋温室効果ガス等の観測及び試料分析業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年2月16日
	提案書等〆切	令和3年3月8日
	開札	令和3年3月12日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務内容をより明確化する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	5	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	航空機を利用したシベリア上空大気試料採取業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年2月16日
	提案書等〆切	令和3年3月8日
	開札	令和3年3月12日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会コメントに対して講ずる措置)		
業務内容をより明確化する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案 件 番 号	6	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争 (総合評価)	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	令和3年度災害廃棄物処理に関する情報プラットフォーム管理運営業務	
契 約 締 結 日	令和3年4月26日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	(公財)廃棄物・3R 研究財団	
入 札 経 緯 及 び 結 果	入札公告 令和3年3月10日 提案書等×切 令和3年4月7日 開札 令和3年4月26日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	7	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度 GOSAT シリーズ検証データ作成業務	
契約締結日	令和3年6月15日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士通 Japan(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年5月18日
	提案書等〆切	令和3年6月9日
	開札	令和3年6月15日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	8	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度 GOSAT シリーズ観測プロダクト検証支援業務	
契約締結日	令和3年7月15日	
契約の相手方の商号又は名称等	国際航業(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年5月18日
	提案書等〆切	令和3年6月9日
	開札	令和3年6月15日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案 件 番 号	9	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争 (総合評価)	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	令和3年度論文の質等の評価に関するデータの作成業務	
契 約 締 結 日	令和3年8月23日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	クラリベイト・アナリティクス・ジャパン(株)	
入 札 経 緯 及 び 結 果	入札公告 令和3年7月12日 提案書等×切 令和3年8月4日 開札 令和3年8月30日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	10	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度長崎丸・おしよろ丸のpCO2計測定システム保守点検業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年1月19日 提案書等×切 令和3年2月8日 開札 令和3年2月15日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務内容をより明確化する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	11	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度 GOSAT データ処理運用施設運転及び管理業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日鉄ソリューションズ(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和2年12月21日
	提案書等〆切	令和3年2月8日
	開札	令和3年2月18日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会コメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	12	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度ヒト用 4.7 テスラ MRI 液体ヘリウム充填保守業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)センダガス	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月2日 提案書等×切 令和3年2月24日 開札 令和3年3月4日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会コメントに対して講ずる措置)		
業務内容をより明確化する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	13	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	国立研究開発法人国立環境研究所バイオ・エコエンジニアリング研究施設管理業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月9日 提案書等〆切 令和3年3月2日 開札 令和3年3月8日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
<p>一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</p> <p>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。</p>		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
<p>業務内容をより明確化する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。</p> <p>なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	14	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	バイオ・エコエンジニアリング研究施設設備機器保守点検業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	東洋プラント工業(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月9日 提案書等〆切 令和3年3月2日 開札 令和3年3月8日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	15	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度シベリアにおけるタワーを用いた温室効果気体観測システムの維持・管理業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年2月16日
	提案書等〆切	令和3年3月8日
	開札	令和3年3月12日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
地域要件を緩和する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	16	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	地上モニタリングステーション保守管理等業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年2月16日
	提案書等〆切	令和3年3月8日
	開札	令和3年3月12日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	17	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度大気中汚染化学物質の採取及びLC/MS等による化学分析に係る実験補助員派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年1月29日 提案書等×切 令和3年2月18日 開札 令和3年2月26日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	18	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度廃棄物等の資源化に関する実験及び測定業務等に係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年1月29日
	提案書等〆切	令和3年2月18日
	開札	令和3年2月26日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	19	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度森林生態系炭素収支モニタリングに係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)インテック	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年1月26日 提案書等×切 令和3年2月16日 開札 令和3年2月26日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会コメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	20	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度衛星センサー分光パラメータ評価実験システム運転管理に係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月1日 提案書等×切 令和3年2月22日 開札 令和3年3月4日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務内容をより明確化する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	21	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度廃棄物関連試料の環境分析に係る支援協力員派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月1日 提案書等×切 令和3年2月22日 開札 令和3年3月4日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	22	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度無脊椎動物等を用いた生態毒性試験に係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月1日 提案書等×切 令和3年2月22日 開札 令和3年3月4日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務内容をより明確化する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	23	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度農薬等化学物質の環境リスク評価に係る支援協力員派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月1日 提案書等×切 令和3年2月22日 開札 令和3年3月4日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	24	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度生活環境動植物に係る農薬登録基準設定文献調査及び生態リスク評価に係る委員会運営支援協力員派遣業務	
契約締結日	令和4年10月15日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)リクルートスタッフィング	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月1日 提案書等×切 令和3年2月22日 開札 令和3年3月4日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えるが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務内容をより明確化する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	25	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度化審法に係る委員会資料管理支援協力員派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)つくば電気通信	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月1日 提案書等×切 令和3年2月22日 開札 令和3年3月4日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務内容をより明確化する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	26	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度気候変動適応の研究推進に係るプロジェクト運営補助と予算管理及び気候変動適応センター研究支援のための協力員派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月2日 提案書等×切 令和3年2月24日 開札 令和3年3月5日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務内容をより明確化する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案 件 番 号	27	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	令和3年度資源循環領域におけるプラスチック微少粒子及び含有添加剤等の分析業務の管理支援協力員派遣業務	
契 約 締 結 日	令和3年4月1日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	(株)エンテックス	
入 札 経 緯 及 び 結 果	入札公告 令和3年2月2日 提案書等×切 令和3年2月24日 開札 令和3年3月5日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	28	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度環境リスク研究棟液体クロマトグラフ質量分析計及びガスクロマトグラフ質量分析計運転維持管理及び研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月2日 提案書等×切 令和3年2月24日 開札 令和3年3月5日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会コメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	29	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度 GOSAT/GOSAT-2 搭載センサのデータ処理手法改良検討に係る衛星データ処理ツール設計支援、及び研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)デジタル	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年2月8日
	提案書等〆切	令和3年3月2日
	開札	令和3年3月11日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	30	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度 GOSAT 及び GOSAT-2 プロジェクトの検証業務に係る事務補助員派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)プランナーマネジメント	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年2月8日
	提案書等〆切	令和3年3月2日
	開札	令和3年3月11日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	31	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度国立環境研究所イントラネット業務システム開発要員派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)プランナーマネジメント	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月8日 提案書等×切 令和3年3月2日 開札 令和3年3月11日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	32	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度会計システムサポート業務等に係る作業要員派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	関東情報サービス(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年2月12日
	提案書等〆切	令和3年3月5日
	開札	令和3年3月16日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会コメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	33	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度大気化学研究における観測及び実験に関する技術支援員派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月18日 提案書等×切 令和3年3月11日 開札 令和3年3月18日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会コメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	34	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度魚類を用いた生態毒性試験実施に係る実験補助協力員派遣業務	
契約締結日	令和3年9月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年8月4日 提案書等〳切 令和3年8月30日 開札 令和3年9月3日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
<p>一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</p> <p>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。</p>		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
<p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。</p> <p>なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	35	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	廃棄物等の資源化に関する実験及び測定業務等に係る研究支援協力員派遣業務(その2)	
契約締結日	令和3年9月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年8月6日 提案書等×切 令和3年8月31日 開札 令和3年9月8日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	36	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	国立研究開発法人国立環境研究所一時預り保育支援業務委託	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ママMATE	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年1月29日 提案書等×切 令和3年2月18日 開札 令和3年3月1日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会コメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	37	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度国立研究開発法人国立環境研究所 液体窒素供給業務(単価契約)	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)巴商会	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年1月25日 提案書等×切 令和3年2月15日 開札 令和3年2月25日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	38	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度国立研究開発法人国立環境研究所各種損害保険(除く財産保険)	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月2日 提案書等×切 令和3年2月22日 開札 令和3年3月1日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	39	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度子どもの健康と環境に関する全国調査対象者向け普通傷害保険及び賠償責任保険	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月2日 提案書等×切 令和3年2月22日 開札 令和3年3月1日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案 件 番 号	40	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	子どもの健康と環境に関する全国調査にかかるコールセンター業務	
契 約 締 結 日	令和3年4月1日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	ALSOK あんしんケアサポート(株)	
入 札 経 緯 及 び 結 果	入札公告	令和3年1月6日
	提案書等〆切	令和3年2月16日
	開札	令和3年3月3日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会コメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	41	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度生態毒性予測システム公開仮想化 Web サーバ運用支援業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日鉄ソリューションズ(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月2日 提案書等〆切 令和3年2月24日 開札 令和3年3月4日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	42	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	決算実務支援業務(令和2会計年度)	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(同)ブルーライン	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月5日 提案書等〆切 令和3年3月1日 開札 令和3年3月10日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会コメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	43	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	国立環境研究所刊行物「環境儀」第81号～第85号の作成業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(有)サイテック・コミュニケーションズ	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月10日 提案書等×切 令和3年3月3日 開札 令和3年3月10日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会コメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	44	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	国立研究開発法人国立環境研究所職員等に対する健康診断実施業務(単価契約)	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(公財)茨城県総合健診協会	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月5日 提案書等〆切 令和3年3月1日 開札 令和3年3月10日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	45	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	令和3年度国立環境研究所最高情報セキュリティ責任者(CISO)等に対する支援・助言等業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ラック	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年1月22日 提案書等×切 令和3年2月16日 開札 令和3年3月23日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務内容をより明確化する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	46	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	令和3年度国立環境研究所情報化統括責任者(CIO)等に対する支援・助言等業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(特非)ITプロ技術者機構	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年1月22日 提案書等〆切 令和3年2月16日 開札 令和3年3月23日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	47	
入札及び契約方式	一般競争 (総合評価)	
契約の件名及び数量	令和3年度気候変動適応情報プラットフォーム(A-PLAT)・アジア太平洋気候変動適応情報プラットフォーム(AP-PLAT)のコンテンツ開発に関わるデータ整備・ツール開発・資料作成等支援業務	
契約締結日	令和3年8月23日	
契約の相手方の商号又は名称等	みずほりサーチ&テクノロジーズ(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年7月8日
	提案書等〆切	令和3年7月30日
	開札	令和3年8月23日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	48	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	決算実務支援等業務(令和3年度から令和7年度まで)	
契約締結日	令和3年9月27日	
契約の相手方の商号又は名称等	(同)ブルーライン	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年8月25日 提案書等×切 令和3年9月14日 開札 令和3年9月27日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	49	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度ガソリン等の購入(単価契約)	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	関彰商事(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月15日 提案書等×切 令和3年3月8日 開札 令和3年3月16日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会コメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	50	
入札及び契約方式	一般競争 (総合評価)	
契約の件名及び数量	令和3年度子どもの健康と環境に関する全国調査における小児血液中有機フッ素化合物分析業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	いであ(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年1月27日
	提案書等〆切	令和3年2月19日
	開札	令和3年3月12日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会コメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	51	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	「子どもの健康と環境に関する全国調査」8歳詳細調査に係る生体試料回収、輸送、分注及び生化学検査等業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)LSIメディエンス	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年2月17日
	提案書等〆切	令和3年3月9日
	開札	令和3年3月15日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	52	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度福島県における水生生物への放射性セシウム移行調査等業務	
契約締結日	令和3年6月4日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)KANSO テクノス	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年5月10日 提案書等〆切 令和3年5月31日 開札 令和3年6月4日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	53	
入札及び契約方式	一般競争 (総合評価)	
契約の件名及び数量	令和3年度気候変動影響連鎖に関する可視化システム調査開発業務	
契約締結日	令和3年7月13日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)イー・コンサル	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年6月9日 提案書等×切 令和3年6月29日 開札 令和3年7月13日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	54	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	エコチル調査における化学分析業務の品質評価業務	
契約締結日	令和3年7月20日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)環境管理センター	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年6月10日 提案書等×切 令和3年7月12日 開札 令和3年7月20日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	55	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度中長期的な水銀の大気排出量の推計及びデータ整備等業務	
契約締結日	令和3年8月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年7月9日
	提案書等〆切	令和3年8月3日
	開札	令和3年8月18日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	56	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	廃棄物・廃水処理施設運転管理業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	メトロ東京ビルメンテナンス(協組)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年1月26日
	提案書等〆切	令和3年2月16日
	開札	令和3年2月22日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	57	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	地上ネットワーク観測用小型ライダーの整備業務(単価契約)	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)mss	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年1月26日
	提案書等〆切	令和3年2月16日
	開札	令和3年2月25日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務内容をより明確化する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	58	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度カラー複合機リース 1式	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	東京センチュリー(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月19日 提案書等×切 令和3年3月11日 開札 令和3年3月19日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	59	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度エコチル調査に係るデータ管理補助派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	パーソルテンプスタッフ(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年3月16日
	提案書等〆切	令和3年3月22日
	開札	令和3年3月25日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案 件 番 号	60	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	令和3年度生態系と環境の相互作用の研究(植物影響)に係わる協力員派遣業務	
契 約 締 結 日	令和3年4月1日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	パーソルテンプスタッフ(株)	
入 札 経 緯 及 び 結 果	入札公告	令和3年1月26日
	提案書等×切	令和3年2月16日
	開札	令和3年2月26日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	61	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度新規 POPs 含有廃棄物の適正管理に向けた化学分析に係る支援要員派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)インテック	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年1月26日 提案書等×切 令和3年2月16日 開札 令和3年2月26日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会コメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案 件 番 号	62	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	令和3年度高分子を含む化学物質の環境リスク評価に係る支援協力員派遣業務	
契 約 締 結 日	令和3年4月1日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	WDB(株)	
入 札 経 緯 及 び 結 果	入札公告 令和3年2月1日 提案書等×切 令和3年2月22日 開札 令和3年3月4日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	63	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度評価困難な化学物質の生態有害性評価手法に係る検討支援協力員派遣業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)リクルートスタッフィング	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月1日 提案書等×切 令和3年2月22日 開札 令和3年3月4日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案 件 番 号	64	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	循環・廃棄物研究棟高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計運転管理 要員派遣業務	
契 約 締 結 日	令和3年4月1日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	(株)エンテックス	
入 札 経 緯 及 び 結 果	入札公告 令和3年2月2日 提案書等×切 令和3年2月24日 開札 令和3年3月5日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	65	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度 GOSAT シリーズデータの集計及び可視化等に係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	令和3年5月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)インテック	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年4月9日
	提案書等〆切	令和3年5月6日
	開札	令和3年5月12日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会コメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	66	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度淡水・汽水・海産の水生・底生生物飼育と分譲、試験実施に係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	令和3年6月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	パーソルテンプスタッフ(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年4月14日 提案書等×切 令和3年5月11日 開札 令和3年5月18日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
複数者が入札説明書を受理するなど、一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考え、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	67	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	放射線管理支援業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	東京ニュークリア・サービス(株)	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年1月19日
	提案書等〆切	令和3年2月8日
	開札	令和3年2月15日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	68	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	国立環境研究所学術情報ネットワーク(SINET5)接続用アクセス回線提供業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	アルテリア・ネットワークス(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年1月25日 提案書等×切 令和3年2月15日 開札 令和3年2月25日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間及び履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	69	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度国立研究開発法人国立環境研究所事業系一般廃棄物(可燃ごみ)収集・運搬及び処分業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)俐玖	
入札経緯及び結果	入札公告	令和3年2月5日
	提案書等〆切	令和3年3月3日
	開札	令和3年3月12日
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	70	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度国立研究開発法人国立環境研究所特別管理産業廃棄物等(廃酸等)収集・運搬及び処分業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	アサヒプリテック(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月5日 提案書等×切 令和3年3月3日 開札 令和3年3月12日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	71	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度研究データ管理システムの改修及び本運用支援並びに地球環境データベース運用支援業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	ペンギンシステム(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月16日 提案書等×切 令和3年3月9日 開札 令和3年3月16日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	72	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	マイナンバー等収集管理及び法定調書作成支援業務	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)シーイーシー	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月19日 提案書等×切 令和3年3月11日 開札 令和3年3月19日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務内容をより明確化する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	73	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	国立研究開発法人国立環境研究所本部及びバイオ・エコエンジニアリング研究施設における作業環境測定業務(単価契約)	
契約締結日	令和3年5月27日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)環境測定サービス	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年4月21日 提案書等×切 令和3年5月19日 開札 令和3年5月27日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	74	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度コピー用紙の購入(単価契約)	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	小林紙商事(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年2月15日 提案書等〆切 令和3年3月8日 開札 令和3年3月16日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会コメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に履行準備期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	75	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	令和3年度エコチル調査乳歯調査用クライオ 2D バーコードチューブ 1式	
契約締結日	令和3年7月6日	
契約の相手方の商号又は名称等	アイテックサイエンス(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 令和3年6月4日 提案書等×切 令和3年6月25日 開札 令和3年7月6日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを活用し、応札機会の拡大に努めた。
⑥業者等からの聴き取り	—	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント等		
(契約監視委員会コメント)		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札説明書受理者が一者であることを認識し、受理者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。特に、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加を促す必要がある。		
(契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
これまで以上に公告期間を延長する等の取組を実施するとともに、入札公告の周知拡大等に一層努める。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、電子入札システムの導入(事業者に対する事前周知含む)など、更なる改善について検討を行う。 なお、履行が見込まれる者の事前把握に努め、可能な限り複数者の参加の促進に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小田部典子、西山 温、野村豊弘、古米弘明、矢野奈保子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。